

# 平成 29 年度 第 2 回 ブロック運営委員長会議が開催されました！

2/28（水）協会事務所にて、三役と各ブロックの運営委員長が出席し、第 2 回ブロック運営委員長会議を開催しました。平成 27 年の法人化に伴い、年 2 回開催しており、各ブロックの活動報告や研修・ブロック運営等に関して意見交換が行われています。

意見交換では、研修講師の打診方法や講師料について、また、各ブロックにおける運営委員の決定方法等に関する意見が挙がりましたので、紹介をさせていただきます。

ブロック運営を行う上で参考になれば幸いです。

## 1. 年会費・会員情報管理システム

(1) 平成 29 年度の年会費納入率は 76%（2/3 最終入金確認日）。

年会費の納入率次第では、年度末に再度未納者への催促を依頼する可能性があり、協力をお願いしたい。

(2) 会員システムの登録件数は 600 件程。今年度中には会員へのメール一斉配信機能が付与される予定であり、ブロック研修等、会員が集まる場でシステム登録に関しても案内を行ってほしい。

## 2. 各ブロックからの活動報告

運営委員長より、各ブロック活動に関して事前資料を基に報告あり。「他のブロックに聞きたいこと」では、研修企画や講師の選定、会員・非会員での研修参加費の設定、運営委員の選出方法等が共通の話題として挙がっていた。また、行政やケアマネジャー等の介護保険事業者との研修を開催したブロックも幾つかあり。

## 3. 意見交換

(1) ブロック活動を行う上で転機となった取り組み

ブロック研修等の参加者が減少傾向にあるため、何か好転する転機となった取り組みはないかとの意見あり。非会員や介護保険事業者を巻き込んだ研修を企画することで研修参加者の増加や意見交換の場が生まれた。ケアマネジャーがオブザーバーとしてブロック運営委員会に参加しているブロックもあった。

(2) ブロック研修の内容に関して

協会本体が研修テーマとして扱っていないものを企画するよう努めている。障害年金の基礎（講師は社労士）等の各種制度に関する基本的な内容の研修では多くの参加者がみられた。

ブロック運営を行っていく上で有用な意見を会員のみならずと共有できるよう、今後もこのようなかたちで報告を行っていきます。

報告者：名古屋共立病院 加藤哲也